

不登校支援の 新たな課題

— 仙台市不登校対策検討
委員会の提案を基に



近年の不登校児童生徒数の増加を受けて、仙台市では不登校対策検討委員会を立ち上げてこれからの不登校支援に関する新提言をまとめました。今回の公開研究会ではその提言を基に、学校・家庭・地域における不登校支援の新しい課題について考えます。

■ 基調講話

「これからの不登校支援における新しい課題」

講師：佐藤 静（宮城教育大学教職大学院・教授）

■ パネルディスカッション

- ・白石 和也（仙台市立蒲町中学校・校長）
- ・石川 一博（仙台市適応指導センター・所長）

- ・石川 由紀（仙台市立六郷中学校・養護教諭）

※コーディネーター 佐藤 静（前出）

日時

令和元年6月29日（土）
午後2時～4時30分

対象

学校・教育関係者、児童生徒の保護者、
一般市民、学生等

会場

仙台市旭ヶ丘市民センター4F ホール
〒981-0904 仙台市青葉区旭ヶ丘3丁目25-15（地下鉄旭ヶ丘駅に隣接）

氏名

所属

参加申込方法

仙台市適応指導センター「児遊の杜」にFAXかメールで
お申し込みください。（※席に余裕がある場合は当日参加可）

参加費無料

FAX: 022 (218) 8681 メール: jiyu@sendai-c.ed.jp

お問合せ先

仙台市適応指導センター「児遊の杜」

TEL: 022 (773) 4150

主催：宮城教育大学・仙台市教育委員会・仙台市不登校支援ネットワーク

共催：宮城教育大学教員キャリア研究機構（特別支援教育研究領域） 後援：宮城県教育委員会（予定）